

(別紙5)

まちづくり月間関連四行事受賞者等について

- (1) まち交大賞
- (2) まちづくり標語懸賞募集
- (3) 住まいのまちなみコンクール
- (4) まちの活性化・都市デザイン競技

# 第5回まち交大賞

## 1. まち交大賞について

まち交大賞は、都市再生整備計画に基づくまちづくりにおいて、優良な計画が策定され、また事業の実施、評価、改善において優れた取り組みを行った地区などを対象として表彰し、関係者の榮譽をたたえとともに、受賞地区の事例を全国に幅広く紹介することで、地域の創意工夫を活かしたまちづくりを促進することを目的として実施するものである。

## 2. 主催・後援

主催：まちづくり情報交流協議会、(財)都市みらい推進機構  
後援：国土交通省

## 3. 経緯等

全国の市町村から応募のあった地区の中から、受賞地区を選定する。

### 【対象地区】

#### I. 完了地区

平成20年度までにまちづくり交付金事業が完了した地区

#### II. 計画地区

平成21年度においてまちづくり交付金事業を実施中の地区  
(第1回～第4回まち交大賞受賞地区、及び完了地区は除く)

【募集】平成22年2月5日～2月24日

【審査委員会】平成22年3月26日

【表彰】平成22年6月1日 等

## 4. 審査委員〔審査委員会(平成22年3月26日)時点〕

委員長	高橋 洋二	日本大学総合科学研究所教授
委員	浅田 義久	日本大学経済学部教授
	今井 晴彦	(株)アルメック技術顧問
	西郷真理子	(株)まちづくりカンパニー・シーブネットワーク代表取締役
	清水喜代志	国土交通省都市・地域整備局まちづくり推進課都市総合事業推進室長
	伊藤 明子	国土交通省住宅局市街地建築課市街地住宅整備室長
	矢野 大二	まちづくり情報交流協議会企画運営委員会委員長
	佐々木 健	(財)都市みらい推進機構専務理事

## 5. 表彰

### I. 完了地区

#### ①まち交大賞(国土交通大臣賞 1地区)

地域の創意工夫を活かしたまちづくりの取り組みがなされ、都市再生整備計画の策定、事業の実施、事業の評価等において優れた地区で、全国の都市・地域再生のモデルとして特に優秀な地区

#### ②まちづくり達成大賞(まちづくり情報交流協議会会長賞 1地区)

まち交大賞地区に次いで、上記の観点から優秀な地区

#### ③まちづくり効果賞(3地区)

まちづくり達成大賞に次いで、上記の観点から優秀な地区

### II. 計画地区

#### ①創意工夫大賞(都市みらい推進機構理事長賞 1地区)

都市再生整備計画において、テーマの設定、まちづくりのアイデア、計画策定のプロセスの3つの観点から特に優秀な地区

#### ②まちづくりシナリオ賞(3地区)

創意工夫大賞に次いで、上記の観点から優秀な地区

## 第5回まち交大賞 審査結果

賞	地区名	受賞者	概要
まち交大賞 (国土交通大臣賞)	豊田市駅 周辺地区	愛知県 豊田市	クルマのまち豊田市において、中心市街地の活性化を目指し「ユニバーサルデザインによる歩行者空間の再構築」を推進
まちづくり達成大賞 (まちづくり情報交流 協議会会長賞)	富山港線 沿線地区	富山県 富山市	富山港線沿線地区における公共交通と歴史・文化資源を活かしたコンパクトなまちづくり
創意工夫大賞 (都市みらい推進機構 理事長賞)	アーツ・トワダ まちづくり地区	青森県 十和田市	現代美術館を拠点として、現代アートによる新たな魅力を活用した中心市街地の活性化
まちづくり効果賞	土浦市中心 市街地地区	茨城県 土浦市	歴史的資源を生かした中心市街地の再生
	多奈川 小島地区	大阪府 岬町	豊かな自然環境を活かした地域の活性化
	松山市 中心地区	愛媛県 松山市	小説「坂の上の雲」を軸とした回遊型都市観光の推進による地域再生
まちづくりシナリオ賞	道志地区	山梨県 道志村	「防災性、安全性、医療体制の充実」と「観光と交流で賑わう村づくり」による快適で安心して暮らせる里づくりの創出
	徳島駅 南北地区	徳島県 徳島市	阿波踊りと青色 LED を二大観光資源と位置づけ、水と緑の魅力に光の要素を加えたまちづくり
	浦添市 仲間地区	沖縄県 浦添市	まち並みの再生、地域資源の復元による歴史・文化の回廊づくり

# 第27回 まちづくり標語懸賞募集

## 1. まちづくり標語懸賞募集について

まちづくり標語懸賞募集は、まちの主人公である住民自身と自治体が共同しながら愛着と誇りのもてる「わがまち」をつくっていくための合い言葉を募るもので、平成21年度は3,692通（一般の部2,627通、児童・生徒の部1,065通）の応募がありました。

## 2. 第27回まちづくり標語募集の課題

「歴史・文化を活かしたまちづくり」

地域にとって貴重な財産である歴史・文化を後世に継承するためのまちづくり活動が広まりつつある中、「地域における歴史的風致の維持及び向上に関する法律（歴史まちづくり法）」が施行されるなど、その活動を支援する体制が整いつつあります。地域の持つ歴史・文化を踏まえ、それを活かしたまちづくりを一層推進するため、今回は「歴史・文化を活かしたまちづくり」をテーマに合い言葉を募集しました。

## 3. 主催等

主 催 : まちづくり月間実行委員会  
後 援 : 国土交通省

## 4. スケジュール

募 集 : 平成21年7月1日～平成21年12月31日  
選 考 : 平成22年3月29日（月）  
表 彰 : 平成22年6月1日（火）

## 5. 審査委員

委員長 幸田シャーミン（ジャーナリスト）  
委 員 藤本 昌也（建築家）  
柳島 康治（コピーライター）  
花岡 洋文（国土交通大臣官房審議官（都市・地域整備局担当））  
井上 俊之（国土交通大臣官房審議官（住宅局担当））  
荻原 達朗（（財）都市計画協会 専務理事）

【審査結果】

一般の部

賞	作 品	作者氏名	住 所
特 選	先人の知恵 未来の夢 重ねて住みよい まちづくり	折橋 正一	石川県金沢市
準特選	受けついだ この町を もっとステキに 未来へパス！	鈴木 綾子	香川県高松市
入 選	先人の 思いつなげて 紡ぐ町	井内 潤	神奈川県大和市
	歴史を明日に生かす町 文化を暮らしに生かす町	梅津 康治	山形県上市
	歴史を探り 文化を磨く あなたは町の ベストパートナー	豊口 卓	福島県いわき市

児童・生徒の部

賞	作 品	作者氏名	住 所
特 選	先人がみまもり 今、私がはぐくむ まちづくり	谷本 和樹	香川県高松市
準特選	まちづくり 「古い」に「良い」が眠ってる	難波紗也子	新潟県新潟市
入 選	ばあちゃんの昔話 おじちゃんのまつりのたいこ ぼくらがかついで いい町つくる	黒柳 輝真	東京都杉並区
	歴史と文化があくしゅして 町とぼくらが手をつなぐ	大野 りこ	東京都杉並区
	まちのよさ 歴史・文化で 再発見	坂井百合奈	新潟県新潟市

# 第5回 住まいのまちなみコンクール

## 1. 住まいのまちなみコンクールについて

身近な住環境は地域の方々によって維持管理され、安全、清掃、緑化、まちなみなどが保たれています。このようなコミュニティ活動が活性化していることは喜ばしいことですが、一方では敷地の細分化による密集化の進行、緑の減少など環境の悪化も見受けられます。今後、ますます住民や住民組織による維持管理活動の進展が望まれています。このような状況を踏まえ、維持管理活動に実績を挙げている住民組織をまちづくりのモデルとして表彰し、支援するものです。

## 2. 主催・後援

[主 催] まちづくり月間実行委員会、一般社団法人住まい・まちづくり担い手支援機構、  
(財)住宅生産振興財団

[後 援] 国土交通省、独立行政法人住宅金融支援機構、独立行政法人都市再生機構、  
(社)住宅生産団体連合会、(社)日本建築士会連合会、(社)日本建築士事務所協会連合会、  
(財)ハウジングアンドコミュニティ財団

## 3. 事業実施経緯

[応募期間] 平成21年7月1日～平成21年9月17日

[審 査] 第1回 平成21年10月5日 第2回 平成21年12月4日

[審査委員] 委員長 藤本昌也 (建築家/社団法人日本建築士会連合会長)

委員 井上俊之 (国土交通省 大臣官房審議官)

上山良子 (ランドスケープアーキテクト/長岡造形大学学長)

大月敏雄 (東京大学 准教授)

松谷春敏 (国土交通省大臣官房技術審議官)

森まゆみ (作家・地域誌編集者)

森野美徳 (都市ジャーナリスト)

(五十音順/敬称略)

[発 表] 平成21年12月

[表 彰] 平成22年6月1日

## 4. 審査結果

○国土交通大臣賞 (1 団体)

団体名: こしがや・四季の路管理組合

地区名: こしがや・四季の路 (埼玉県越谷市)

○住まいのまちなみ賞 (4 団体)

①団体名: 学園ワシントン村街区管理組合

地区名: 北摂三田カルチャータウン (兵庫県三田市)

②団体名: コモンライフ新宮浜団地自治会

地区名: コモンライフ新宮浜 (福岡県糟屋郡)

③団体名: ニコニコ自治会

地区名: 鶴沼松が岡 (神奈川県藤沢市)

④団体名: 百道浜4丁目戸建地区町内会

地区名: シーサイドももち戸建地区 (福岡県福岡市)

## 国土交通大臣賞 地区



団体名：こしがや・四季の路管理組合  
地区名：こしがや・四季の路（埼玉県越谷市）

# 第12回 まちの活性化・都市デザイン競技

## 1. 主 旨

これからのまちづくりにおいては、そこに生活し活動していることの豊かさが実感でき、誇りのもてる優れた景観を備えた環境整備が重要です。現代の活動にふさわしい新たな都市景観の形成には、まちの歴史や環境に配慮しながら、その都市固有の品格を備え洗練された表現と演出が求められ、その魅力が都市に活力を呼び戻し、新たな賑わいを伴って、まち全体が活性化していくことが期待されます。こうしたまちづくりの基本的課題を踏まえ、本「まちの活性化・都市デザイン競技」は、地域にふさわしい整備構想とまちのデザインについての提案を広く一般から募り、まちづくりに対する国民の関心を高めるとともに、活力ある美しい景観を備えたまちづくりの実現に寄与することを目的に平成10年度より毎年実施しているものです。

## 2. 主催・後援

- (1) 主 催 : まちづくり月間実行委員会、(財)都市づくりパブリックデザインセンター  
(2) 後 援 : 国土交通省、栃木県、宇都宮市

## 3. 事業実施経緯

- (1) 応募登録期間 : 平成21年10月 1日(木)～11月 6日(金)  
(2) 作品提出期間 : 平成22年 2月15日(月)～ 2月26日(金)  
(3) 審 査 : 平成22年 3月16日(火)  
(4) 表 彰 : 平成22年 6月(まちづくり月間期間内)

## 4. 審査委員

- 委員長 : 西 村 幸 夫 (東京大学教授)  
○委 員 : 石 川 幹 子 (東京大学教授)  
加 藤 源 (都市プランナー)  
岸 井 隆 幸 (日本大学教授)  
北 山 孝 雄 (総合プロデューサー)  
藤 本 昌 也 (建築家)  
森 野 美 徳 (都市ジャーナリスト)  
望 月 明 彦 (国土交通省都市・地域整備局市街地整備課長)  
池 田 猛 (栃木県国土整備部長)  
鳥 栖 那智夫 (都市プロデューサー)  
佐 藤 栄 一 (宇都宮市長) (順不同)

## 5. 競技課題

課題地区は全国から公募し、栃木県の「小幡・清住地区」(約16.9ha)を選定。当該地区における居住環境の向上、地域資源の保存と活用、都心商業業務地をサポートする都心機能の充実、都心環状線の整備を含む市街地整備の実現手法、まちなみ景観デザインなどについて、様々な発想に基づく提案を求める(A1サイズのパネル2枚以内にまとめて提出)。

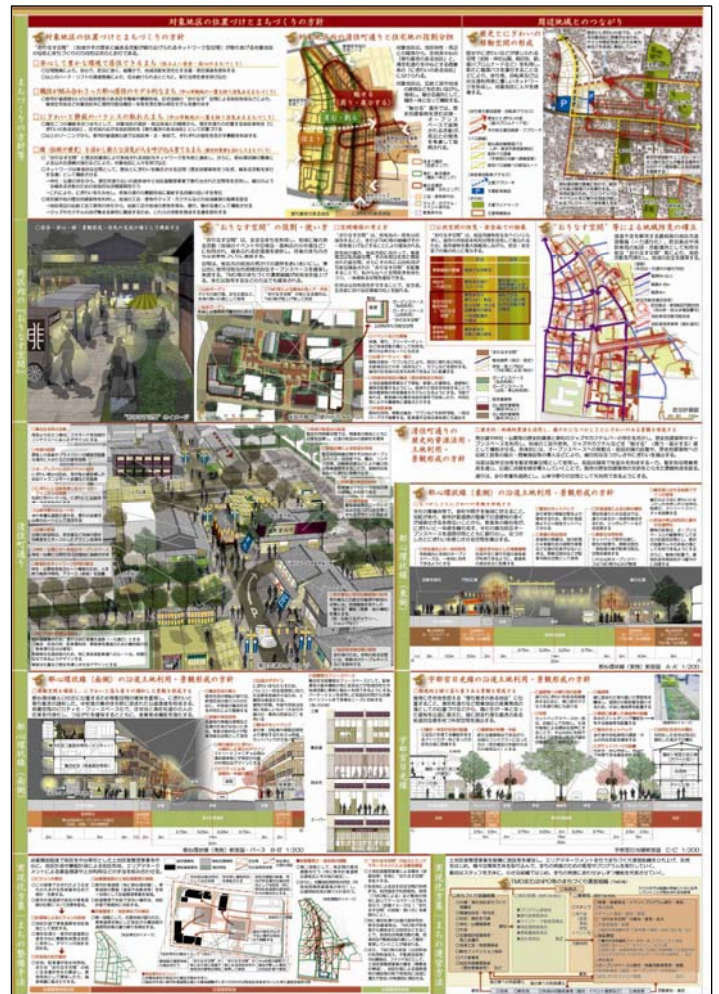
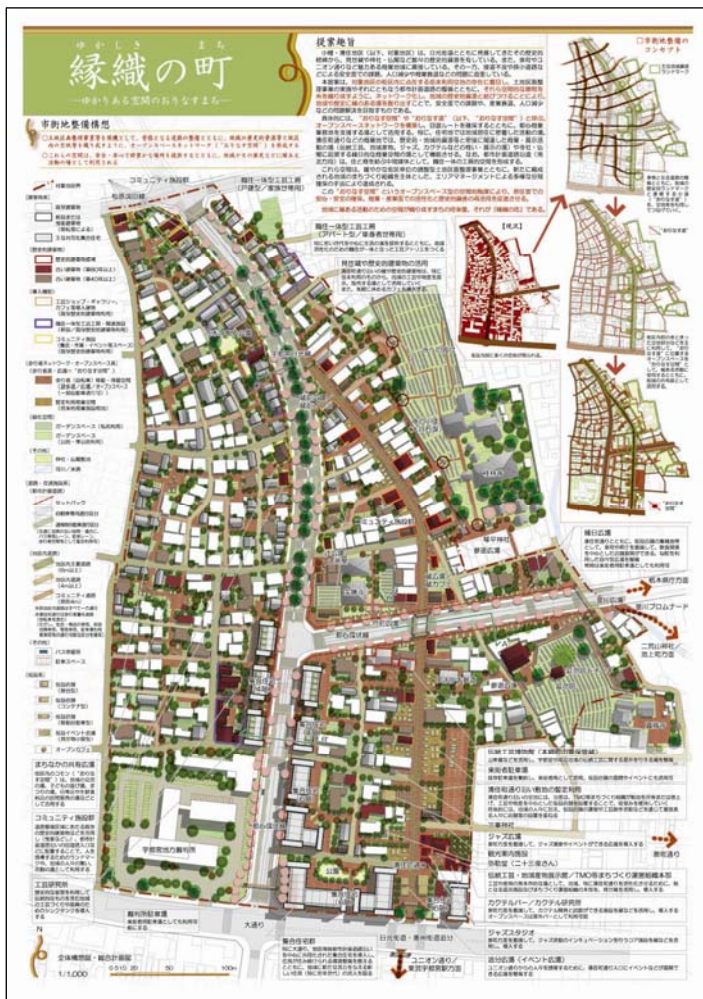
## 6. 応募作品数

25作品

## 7. 審査結果

- 国土交通大臣賞 (1点)  
大 井 洋 祐 (フリー)  
○まちづくり月間実行委員会会長賞 (1点)  
小石川 正男 他2名 (日本大学、横村隆子YHT環境設計)  
○(財)都市づくりパブリックデザインセンター会長賞 (1点)  
川 崎 泰 之 他9名 (大成建設(株)設計本部・都市開発本部)  
○奨励賞 (3点)  
三 上 拓 他2名 (東京大学大学院新領域創成科学研究科自然環境学専攻)  
乾 正 人 他9名 (戸田建設(株)建築設計統轄部、東急建設(株)建築設計部)  
奥 田 紘 子 他1名 (榊竹中工務店)  
○宇都宮市長特別賞 (2点)  
坪 井 善 道 他3名 (日本大学大学院生産工学研究科建築工学専攻)  
安 森 亮 雄 他7名 (宇都宮大学安森亮雄研究室)





大井 洋祐 (フリー)

課題地区 : 栃木県宇都宮市「小幡・清住地区」(約 16.9ha)